

# 第1回笠置町総合計画審議会 審議概要

## 1 開催日時

令和2年8月19日（水）18時～

## 2 開催場所

笠置町産業振興会館2階

## 3 欠席委員

なし

## 4 傍聴人

0名

## 5 審議の概要

### ①開会

○町長あいさつ

○笠置町総合計画審議会設置条例第4条に基づき、会長を互選。

- ・事務局推薦を求める声あり、事務局より新川委員を推薦。
- ・異議なしの声あり、会長に新川委員を選任。

○会長あいさつ

○笠置町総合計画審議会設置条例第4条第3項に基づき、職務代理者を指名。

- ・新川会長より仲北委員を指名、委員より異議なしの声があり。
- ・職務代理者に仲北委員を選任。

○諮問

○審議会の公開等について

- ・原則公開を確認し、会議の記録、肖像の公開について了承。
- ・周知については、ホームページと併せて、防災無線を活用する。

### 【主な発言】

- ・ホームページでの公開について、本町は高齢者が多い町であり、すべての町民がホームページを見られるわけではない。また、本会議について、防災無線での周知は行うのか。

### ②話題提供

- ・新川会長より、資料に基づき説明。

### ③報告事項

- ・「次期総合計画策定の考え方とこの間の取り組みについて」及び「現総合計画に基づく取り組みの総括について」について、事務局から説明。
- ・次期総合計画に係る検証方法については、今後の審議。

#### 【主な発言】

- ・前回の第3次総合計画ではさまざまな計画が盛り込まれていたが、結果としては、計画にそぐわない状況が多々あった。10年間の長期ベースで考えるのは重要でも、現実には短いスパンで考える必要があり、策定した部分については、毎年検証する必要があるのではないか。
- ・総合計画には予算が伴う。毎年度、総合計画に関わる特別会計的な予算編成を行い、消化して年度末に評価するなど、総合計画に係る事業計画などの検証も重要である。
- ・予算と計画が一致していたかという点とそうではなかったことが多かった。総合計画を検証していなかったことも問題である。どれだけ総合計画や基本計画の中で謳われていることが実施できていたかがわからないことが多かった。職員の皆様が総合計画を自分の仕事としてやっていく必要がある。それを考えた上で、予算編成を行っていく必要がある。
- ・一番重要なのは検証であり、それを誰がどのように行うかである。笠置町の人口減少や高齢化を中心に据えて、総合計画、基本計画を策定していく必要がある。
- ・本町の人口減少、高齢化は紛れもない事実であり、それがもたらす地域の力や経済の力の制約も間違いないことである。有り体の言い方をすると、役場の職員数の増加や税収増も考えられない。そういう制限の中で、町民の皆様と力を合わせて、どのようによりよいまちづくりを進めていくのか。そのための重要な指針として総合計画を策定して町政運営をしていただく。そして、その基本の一つが基本計画や実施計画になり、毎年の予算という形で反映していただき、実現していくことになる。
- ・地方創生の関係で、コンパクトタウンを進めていくという基本姿勢があったが、そのことが総合計画とどのようにマッチしているのかが不明瞭である。
- ・総合計画は時代を反映しているのご意見もあったが、優先順位付けが重要である。また、分野によっては予算がそんなに必要でない分野もある。総合計画を策定する上ではこのようなことを考える必要がある。
- ・本町の課題を明確にして、その中でどういう取組から高い優先順位を付けて進めていくのか、これも総合計画の役割である。計画とは優先順位付けをするのが本来の役割である。しかし、総合計画というと、つい総花的になりやすい。ないものねだりはできないので、あるもの探しをしながら、計画策定をすることが重要である。
- ・資料には、現状の課題は網羅されているように思う。課題は浮き彫りになってきており、現状が厳しいことを確認し、総合計画の検証を踏まえて、人口減少など、現状の厳しさを表面に出していくことが必要ではないか。  
ただし、厳しいことを示すだけでなく、活性化など明るさを持てるような内容にする必要がある。厳しさを前提にしながらも、住民が明るさを持てるように示す方がよいのではないか。

#### ④審議事項

##### ○基礎統計について

事務局より説明。質疑等なし。

##### ○時代の潮流について

事務局より説明。

##### 【主な発言】

- ・地方創生の総合戦略等について、資料を提出されたい。

##### ○「今後のスケジュールについて」及び「住民意向の把握について」

事務局より説明。

スケジュールについては、事務局で再度検討。

##### 【主な発言】

- ・我々はこのスケジュールで策定できるかどうかを審議することになるが、住民意向調査を10月に実施して、来年5月に間に合うのか疑問である。もっと早く調査を行う必要があるのではないか。また、他にも審議すべき内容が出てきた場合に間に合うのか。
- ・地方版総合戦略について、3ヶ月程度の延長を想定されているとのことであるが、それだといつまでも延期が続く可能性があるため、どこかで区切りをつける必要があるのではないか。事務局で再度検討していただきたい。
- ・来年4月のパブリックコメントでは、審議会で一定の結論を出しているのではないか。住民の意見を踏まえた計画にするというのであれば、アンケートと、このパブリックコメントのみでは整合性がとれないのではないか。それ以外の方法についても検討していただきたい。
- ・笠置町のアンケート調査を実施しても、回収率は25%程度である。その数で住民の意見を反映できるか疑問である。住民を巻き込むといっても、現状では住民を巻き込める状態にはなっていない。
- ・今後はゴミや現在のいこいの問題が出てくるが、ある程度は町の考えを示していただかないと、総合計画の中に盛り込めない部分が出てくる。